

三光堰周辺マップ



① 三光堰頭首工



名称の由来は、開田計画者の住所からきている。

② マッシュルームスタンド 舟形



新鮮な地元のマッシュルームが食べられる産直レストラン。

③ あゆっこ村(若あゆ温泉)



大きな鮎が目印のビューポイント

④ 鉄道高架水路橋



運がよければ、水路の下を通る山形新幹線が見られるかも！



『マッシュルームスタンド舟形』の店舗
問い合わせは、電話 0233 (32) 0733

ちよつとひと息…

地元でマッシュルームの栽培を行う(有)舟形マッシュルームが、2017年4月にオープンした、産直レストラン『マッシュルームスタンド舟形』。舟形マッシュルームの魅力をより多くの人に感じてもらうため、隣接する栽培所から直接運び込まれる新鮮なマッシュルームの料理や、加工品を提供している。

堰周辺の散策の途中で立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



水
土
里

舟形町三光堰

ウォーク

鉄道を越えて
清流の水を巡らせる

山形県北部、最上郡舟形町の北部を東西に流れる清流、最上小国川。

今紹介する三光堰は、明治から昭和にかけての整備・改修を経て、鮎の好漁場でもある小国川の水資源を農業用水として町内に巡らせ、約 580 ha の農地を潤している。

三光堰の特徴として、鉄道高架水路橋がある。(下右写真)

町の東西に水を巡らせるためには鉄道や幹線道路を越えなければならなかったが、鉄道の路線がとても低い位置を通っていたため、鉄道を高架する形で水路橋が整備されたものである。

三光堰は、小国川の北側をほぼ並行に整備されている。小国川の涼や周辺の山々の景色を満喫しながら、地域農業を支える施設に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

